



理学療法室をのぞいてみよう

理学療法室は当院1階にあるリハビリテーション室に、作業療法室・言語聴覚室と共に併設されています。部屋にはクッション・歩行補助具・平行棒など、リハビリテーションに必要な道具や設備があります。屋外には屋外歩行を訓練するためのコースもあります。



高野さんのある日のスケジュール



- 8:30 ・出勤
- ・患者さまへのリハビリテーション実施
- ・病棟カンファランス参加
- 12:00 ・休憩
- 13:00 ・患者さまへのリハビリテーション実施
- ・カルテ記載、報告書作成
- 17:30 ・退勤



マイ★スターに一問一答!



たかの なお 高野 直 さん

Q. 趣味は何ですか?
A. 音楽鑑賞です。ライブやフェスにもいきます。音楽を聴くことで毎日をより豊かに感じることができます。



Q. 好きな言葉は何ですか?
A. 無知の知、です。自分の無知を知ることが、成長するために大切だと感じています。先輩方からいただいたアドバイスを気づくことも多いです。

Q. この職種を目指したきっかけを教えてください。
A. スポーツが好きで体のことに興味があり、人と関わる仕事をしたかったため、理学療法士を目指したいと思いました。

Q. 今後の目標・意気込みをどうぞ!
A. 先輩からのアドバイスもいただきながら、理学療法士として治療の質を高め、患者さまの気持ちにも寄り添い、患者さまが少しでも安心してリハビリテーションに取り組めるように頑張っていきたいです。

Group photo

シリーズ第10回 理学療法課

今回は、理学療法課に勤務する高野さんにお話をうかがいました!



職員紹介

理学療法課の皆さん
(前列、中央が高野さん)



理学療法士とは、病气やけがで座る・立つ・歩くなどの、生活で必要な動きが困難になった患者さまに対して、適切な運動や動作の訓練を行う、リハビリテーション専門職の1つです。

当院では、医師の指示のもと、入院間もない頃からベッドサイドにて理学療法をはじめ、座る・立つ・歩くなどの練習を状態に合わせて行っています。また、同じリハビリテーション職である作業療法士や言語聴覚士と共に、医師や看護師、他部署とも連携をとりながら、患者さまに安全にリハビリテーションを実施できるように努めています。

当院での役割は?

今年配属された新人の教育係を任されています。先輩方にもアドバイスをいただきながら、先輩と共に考えることで、自分の成長にもつながっていると思います。また、他部門とのカンファランス※を円滑に行うための資料を事前に作成しています。

※カンファランスとは、患者さまの情報交換と話し合いにより治療の方針を決定する症例検討会のことです。

理学療法課での自分の役割は?

いつも元気に笑顔で働く「ミツ」を教えるもらうべく、笑顔の「匠」の素顔に迫るコーナーです。ここでは、日々の業務や職種についても詳しくご紹介いたします。

笑顔のマイ★スター

